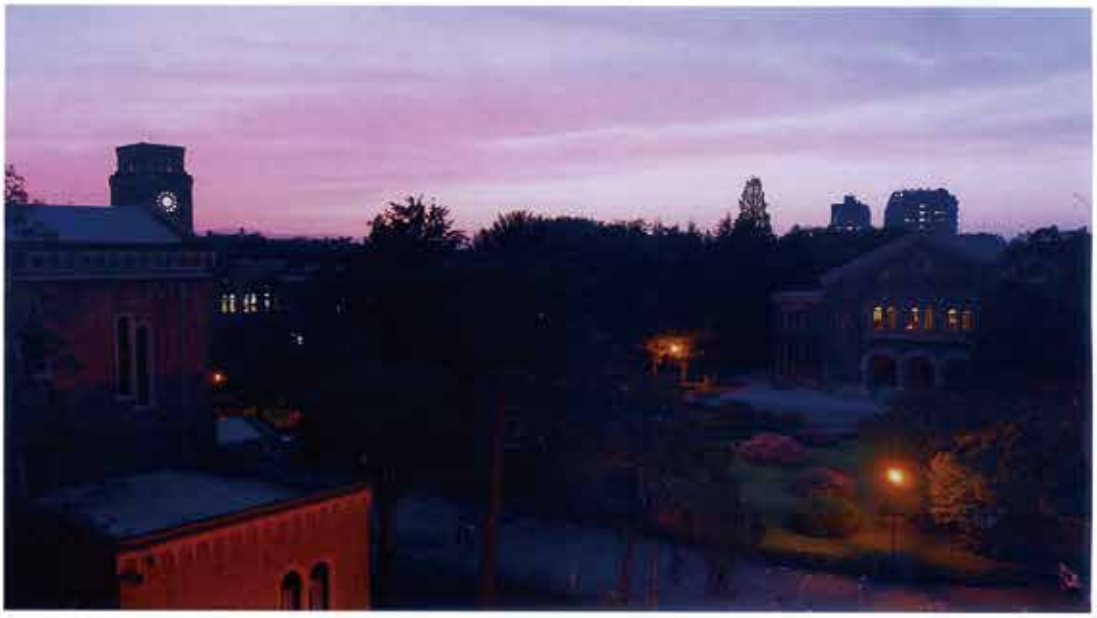
如水会々報

5 2017 No.1034



国立西キャンパスの夕景

昭和37年卒　髙橋泰藏ゼミ

日時　3月3日（一橋クラブ一葉）

我々は17名で卒業した。ここ数年で3名が人生を卒業し、この日は2名が欠席したが残り12名が顔を揃えた。今年の幹事は、今迄は会への出席だけでもニュースであったが、この日は前年幹事の応援も得て、準備、連絡、進行と水際だった幹事ぶりで、歳を取ることは良いことだと一同感じ入った。

今年は恒例の病気の話はそこそこに、トランプ大統領就任後の世界情勢に話題が移った。夫々、金融や商社の要職を歴任してきているので淡々と持論・自論を述べる。聴く方も静かに聞き入り、傘寿に近い12名が、気心の知れた幼友達との水の如き交わりを満喫した。

一人歩行困難な参加者がいて、幹事が車椅子を手配した。皆、嬉々として交替で車椅子を押し普段使わぬスロープ出入口からクラブに入り、二次会も楽しんだ。歳を取ることは良いことだ。（遠藤記）

（出席）青木、遠藤、古賀、古茶、笹生、佐藤、進藤、多田、津久井、松本、武津岡、矢野